

落語家、来る!

川辺修作先生・題は「寿限無」



川辺修作先生

2月3日 (金)、

6年の学年部会で、落語家の川辺修作先生がいらしてくれました。

題は「寿限無」で、たくみな話術と豊富な話題を極めた

「川辺修作先生」は大人気でした。

内容は、**生まれた子どもにめでたい名前を付けようとして、お寺の和尚さんの所へ相談**に行った父親は、和尚さんから色々教えてもらったおめでたい言葉を**全て並べて子どもの名前にしてしまう**というお話です。

「寿限無、寿限無 五劫の擦り切れ
海砂利水魚の水行末 雲来末 風来末
.....」

子どもは、すくすく育って腕白小僧になって、近所の子もとけんかをしました。

殴られてこぶを作った子どもが父親のところに言いつけにやってきました。**やり取りの中で長い名前が繰り返されるうちに、こぶが引込んでしまった**、というのがおちでした。

川辺修作先生の落語から学ぶべきものがあつたはずです。

川辺修作先生、本当にありがとうございました。

